

# 月の保育 11月 (1)

【聖句】 喜ぶ人と共に喜び 泣く人と共に泣きなさい。

## ばんだ組

- 【目標】・身の回りのことを自分でしようとし、できた事を喜ぶ  
・秋の自然に触れ、身体を充分動かして遊ぶ

学園内のお散歩に出かけると、時折吹いてくる風に秋の深まりを感じるようになりました。ガーデンに立ち寄ると、風とともにくるくるまわる葉っぱに歓喜の声をあげ、目を輝かせ追いかけていきます。

「きれいな色だよ。ママにお土産にするの」と嬉しそうな表情で葉っぱを拾ってお持ち帰る子もいます。

葉っぱの色や、カサカサした触感に、2歳なりの季節の変化を感じているようです。こうした毎日の生活の中で、五感を使って過ごす事が、感性の豊かさにつながると考え、日々の保育を行っています。秋は、お散歩にも出やすい季節ですので、少しずつ距離を伸ばし、学園外にも出かけ、身体を充分に動かしたいと計画しています。

最近では、自分で出来る事も増え、自分でやりたい気持ちも高まってきました。自分で・・・という気持ちを大切に、食事、衣服の着脱など個々の成長に合わせて、出来る事を増やしていこうと考えています。

11月は、気温も低くなるので、家庭と園で連絡を取り合い、体調管理に気を付けていきたいと思います。

(細谷)

## 年少組

- 【目標】・学年での活動の中で、他のクラスの友達と交流し一緒に楽しむ。  
・クリスマスのお話を聞き、神様に感謝しアドベント礼拝を守る

10月には運動会に新渡戸祭・作品展がありました。大きな行事を越えるたびに子ども達は大きく成長していることを感じます。新渡戸祭のステージ発表の練習やリズム遊びなど、学年での活動も増えました。「新しいお友達が出来たの!」と教えてくれたり、「今日はことり組とこぐま組と一緒に遊ぶの?」と聞くなど、子ども達も学年での活動を楽しみにしているようです。学年での活動が増えてからは、園庭などでクラスの垣根を越えて遊んでいます。今後も学年の交流を深め、一緒に楽しめる機会を増やしていきたいと思っています。

また季節は秋が深まり、より自然に興味を持つ子が多くなりました。落ちていた葉や木の実を拾ってきて、クラスのお友達に見せてくれる子もいます。「葉っぱが緑から黄色になったね。」と、季節の変化にも子どもたち自身で気が付いているようです。また、リズム遊びの中で八百屋さんや果物屋さんになって楽しんでいることもあり、「かぼちゃは秋の食べ物だよね。」「今日の給食のぶどうは秋に美味しいんだよ!」と、旬の食べ物にも興味を持っているようです。これからも活動の中で、秋の自然物に触れ、興味を持てるような保育をしていきたいと思っています。

(齊藤)

## 月の保育（2）

### 年 中 組

【目標】・秋の豊かな実りを感謝する

- ・集団遊びを通して、仲間と協力し合って遊ぶ楽しさを知る

運動会で披露したパラバルーンを通して、子ども達の中で『力を合わせる』という事がどのような結果につながるかを理解する事が出来たようです。運動会後の自由遊びの中で、大きな変化が見られました。男の子は5・6人で相談しながら線路をつなげたり別の玩具を使いトンネルや鉄橋作りを楽しんだり、女の子は意見を出し合いながら同じ絵を描いたり『複数で相談し合い、遊びを楽しむ(発展させる)』という姿が多く見られるようになりました。また、『だるまさんが転んだ』や『花いちもんめ』をクラス関係なく10人以上で楽しむ事も多くなりました。先日、年少組のお友達が仲間に入りたいと言って来ると、嫌な顔ひとつせず優しく「いいよ」と仲間に入れてくれました。

年少組のお友達とこんなに上手に関わりが持てることや子ども達同士で相談し合う姿をみると、成長に驚きながらもうれしく感じています。しかし、まだまだ小さなトラブルが起こると思いますが、子ども達が自分達で解決していけるよう援助するだけでなく、見守る事も大切にしていきたいと思います。

(杉本)

### 年 長 組

【目標】・自然界の変化に気付き、秋の深まりを感じる。

- ・友達と協力し、気持ちや考えを伝え合いながら、遊びを深めていく。
- ・クリスマスの本当の意味を知り、楽しみに待つ。

★畑の野菜の収穫第三弾、かぶ、トマトに続き、今月はブロッコリー、さといもを収穫します。さといもは、成功していれば200個程出来ている予定です。収穫をした後は、皆で洗って土を落とし、パンバイキングの給食に使って頂く予定です。

★2学期の始業礼拝では、園長先生から『協力』という言葉の意味を教えてもらった子ども達。運動会、作品展では、全員で心を合わせて『協力』することができました。行事を通して学んだことは、遊びの中でも活かされていきます。そしてそれがまた、次の行事へと繋がっていくことでしょう。

★新渡戸文化子ども園では25日にアドベントに入ります。クリスマスとはどんな日なのか子ども達に伝えながら、おだやかな気持ちで、当日を迎える準備を進めていきたいと思います。

(鴨志田)